

2013年3月5日

報道関係各位

国立大学法人 名古屋大学
アステラス製薬株式会社
ノバルティス ファーマ株式会社**名古屋大学大学院医学系研究科 総合医学専攻統合医薬学領域
産学連携講座開講**

国立大学法人 名古屋大学（総長：濱口 道成）は、大学院医学系研究科総合医学専攻に4月から新設される統合医薬学領域に産学連携講座「医薬品開発学講座」を開講します。この講座では、アステラス製薬株式会社（代表取締役社長：畑中 好彦、以下アステラス製薬）およびノバルティス ファーマ株式会社（代表取締役社長：三谷 宏幸、以下ノバルティス ファーマ）から招聘教員が派遣されます。

統合医薬学領域は、医薬の専門性に加え、創薬から開発、薬事承認取得までの一連の過程（基礎研究、非臨床試験、臨床試験を経て、有効性、安全性および品質が確認された新薬が承認を得て、医薬品として誕生するまでの過程）においてプロジェクトを推進できる実践性を備えたリーダーを育成することを目的に、本年4月より開設される新教育領域です。分子医薬学講座、臨床医薬学講座、医薬品開発学講座、医薬品管理学講座の4つの講座から成り、特に実学としての教育の充実を図るために、このうち医薬品開発学講座を2社が担当します。本講座では、アステラス製薬が実践医薬品開発分野、ノバルティス ファーマが応用医薬品開発分野を担当し、客員教授/客員准教授として講義を行います。また、両社の経営トップによる特別講義も行う予定です。

名古屋大学は、薬学部を有していないものの、産学連携の観点から、次代の創薬を担うことができる人材を育てることに重点を置いています。従来の枠組みを超えて、密接に関連する基礎および臨床医学領域と融合した新しい教育を実現し、大学病院、行政機関、企業などと連携したプログラムも取り入れ、特徴ある統合的な教育の場とすることを目指しています。今回、先端科学技術の研究開発そのものの連携ではなく、将来それを担う人材を育成する教育において、産学連携が実現できたことは非常に意義深いと考えています。本課程を修了した学生が、医学・医療の進展に重要な役割を果たす創薬、開発をリードし、ライフサイエンスの分野でグローバルに活躍することを期待しています。

国立大学法人 名古屋大学について

名古屋大学は、9学部14研究科を有し、数多くの研究施設を展開する国立総合大学です。1939年に7番目の帝国大学として設立されて以来、日本人ノーベル賞受賞者4人をはじめ、世界に誇る多くの人材を輩出してきた実績を持ちます。基幹的総合大学として産学官連携研究にも積極的に取り組み、日本のものづくりの中心である中部地域の高等教育・研究をリードし続けています。 <http://www.nagoya-u.ac.jp/>

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬株式会社は、東京に本社を置く、先端・信頼の医薬で世界の人々の健康に貢献することを経営理念とする製薬企業で、世界で約 1 万 7 千名の従業員を有しています。アステラス製薬は、泌尿器疾患、免疫疾患（移植を含む）および感染症、がん、精神・神経疾患、糖尿病合併症および腎疾患の領域におけるグローバル・カテゴリー・リーダーを目指していきます。 <http://www.astellas.com/jp>

ノバルティス ファーマ株式会社について

ノバルティス ファーマ株式会社は、スイス・バーゼル市に本拠を置くヘルスケアにおける世界的リーダー、ノバルティスの医薬品部門の日本法人です。ノバルティス グループ全体の 2012 年の売上高は 567 億米ドル、研究開発費は 93 億米ドル（減損・償却費用を除くと 91 億米ドル）でした。ノバルティスは、約 128,000 人の社員を擁しており、世界 140 カ国以上で製品が販売されています。 <http://www.novartis.co.jp>

以上

<参考資料>

名古屋大学大学院医学系研究科 総合医学専攻 統合医薬学領域 概要

医学系研究科長： 高橋 雅英
課程： 博士課程 4 年
入学定員： 161 名
開講： 2013 年 4 月

統合医薬学領域：

- 分子医薬学講座
- 臨床医薬学講座
- 医薬品開発学講座
- 医薬品管理学講座

産学連携プログラム：

(実践医薬品開発分野 … アステラス製薬株式会社)

1. 医薬品開発概論
2. 創薬のための病態解析と構造生物学
3. 分子イメージング・バイオマーカー研究と創薬
4. マイクロドージング・マスバランス試験
5. リスクマネジメント
6. 特別講義

(応用医薬品開発分野 … ノバルティス ファーマ株式会社)

7. 世界同時開発による医薬品開発のパラダイムシフト
8. 医薬品の製品価値を最大化するためのメディカルアフェアーズ
9. 特別講義